

【 養成医に聞く 】 公委香住病院

【自己紹介】

氏名：園田 幸恵（そのだ さちえ）

勤務先：公立香住病院 総合診療科

卒後：3 年目

経歴：

2022 年 3 月 自治医科大学 卒業

2022 年 4 月～ 2023 年 3 月 西脇市立西脇病院 初期研修

2024 年 4 月～ 現職 前期派遣



【香美町について】

公立香住病院は美方郡香美町にあります。香美町は人口約 1.5 万人、高齢化率 40.7% であり、山陰有数の漁港・香住港をもち、松葉ガニ、但馬牛などの特産物があって、水産加工や観光業が盛んな町です。

まだ冬を経験していないからだと言われますが生活にはそれほど不便を感じていません。生活用品は町内で揃いますし、車を 30 分ほど走らせると豊岡市、1 時間ほどで鳥取市内、2 時間半程度で姫路や神戸まで足を伸ばすことができます。海や山があるため、夏場は海水浴や花火大会、冬場はスキーやカニスキなどで観光客が訪れます。私も夕日の綺麗な海を散歩し、香住ガニやモサエビなどの海産物を堪能しているところです。6 月には香美町で開催された“みかた残酷マラソン”に院長はじめ病院スタッフと出場してきました（写真右上）。高低差約 410 m のコースは残酷でしたが、沿道の町民のみなさんの声援が温かく活気溢れる大会でした。



キャリア形成卒後支援ユニット

postgrad@med.kobe-u.ac.jp

〒650-0017 神戸市中央区楠町 7-5-1 TEL 078-382-6596 FAX 078-382-6597 (神戸大学総合内科医局内)

【公立香住病院について】

香住病院は香美町香住区在住の患者さんを主な診療対象とした 50 床の病院です。病院スタッフ不足のため実際には 30～35 床程度で運用されています。そのうち 12 床は地域包括ケア病床であり、豊岡病院からのリハビリ転院や退院調整が必要な患者さんを受け入れています。

診療科としては総合診療科（県養成医 2 名）、胃腸科（2 名）、整形外科、泌尿器科、耳鼻咽喉科、小児科があり、月に 1 回産婦人科、精神科の先生にも来ていただいています。2024 年度には東館が新設され人工透析室（ベッド数 20）、内視鏡室、リハビリ室が新しくなりました。

養成医が派遣される総合診療科の診療内容としては、外来診療、病棟業務、救急外来、透析回診、訪問診療などがあります。香住区には診療所が少ないため、当院かかりつけの患者さんが多くおられます。外来は生活習慣病の管理が主ですが、内科外科問わず幅広い疾患に対応する必要があります。本来は専門医に紹介した方がよい場合でも、通院困難や侵襲的処置の希望がないなどで当院での加療を希望されることもあります。専門医がおらず、検査・治療が十分に行えない環境で方針に迷うことは多いですが、その都度上の先生方に相談しながら診療を行っています。当直は月 4～5 回ですが、夜間の救急搬送受け入れは 21 時までのため比較的平和に過ごすことが多いです。週に 1 回他院への研修日が設けられており、豊岡病院消化器科で内視鏡研修をさせていただいています。当院から紹介した患者さんのフィードバックをいただ

けるのも勉強になります。病院官舎は大きな一軒家であり、一人暮らしには立派すぎますが貴重な経験です。



【地域医療について】

当院は、かかりつけ医としての一次予防、高度医療機関との橋渡し、退院先の調整、お看取りまでの継続診療など様々な役割を担っています。そのひとつひとつに関して、患者・家族のニーズに多職種で応えることが地域医療の醍醐味なのではないかと思っております。専門性を持ちながら総合的に診ることができる総合診療医に憧れていましたが、幅広い疾患への対応や限られた医療資源で診療を行う難しさは想像以上であり、奥深さとやりがいを感じています。いずれもまだ学ぶべきことだらけですが、目の前の問題に全力で取り組みながら成長していきたいと思っております。微力ながら地域貢献できるよう精進していきますので、今後ともよろしくお願いたします。

キャリア形成卒後支援ユニット

postgrad@med.kobe-u.ac.jp



〒650-0017 神戸市中央区楠町 7-5-1 TEL 078-382-6596 FAX 078-382-6597(神戸大学総合内科医局内)